

近隣の自然の変化に目を向ける No. 46

「豪華な花に出会う：牡丹(ボタン)と石楠花（シャクナゲ）」

Encounter brilliant flowers; Peony and Rhododendron」

2021年4月29日

今年も華やかに春を彩る牡丹と石楠花に出会うことができた（昨年は、アルバム No. 5）で紹介した <http://sengawacx.com/>) 。

しかし、今年は、コロナ禍の中でありながら昨年に増して多くの種類の華やかな花に出遭えた。牡丹(ボタン)については、黄色の花が真っ盛りの時に出遭い、興奮しながらシャッターを切った。また、赤紫やまだら色の花をいくつも付けた牡丹を見ることができた。

一方、石楠花（シャクナゲ）について一番嬉しかった出遭いは、日本産の野生シャクナゲ（白色の白根石楠花か？）の満開の姿を見ることができたことだ。西洋シャクナゲよりも葉が細く厚く、正に野生的だ。しかし、シャクナゲはツツジの仲間で、交配によって多様な花が作られていて、私には西洋と日本種を見分けることができないので、興味のある方は日本石楠花のウェブページをご参照下さい。

<http://syakunageyumi.web.fc2.com/gieseichi.htm>